

2025年3月17日

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

報道関係者各位

## 和田毅投手が引退記念試合でユニフォーム姿最後の贈呈式

**引退するまでに「僕のルール」で約 76 万本のワクチンを支援  
引退後も新たなルールで「子どもワクチン支援」を継続！**

福岡ソフトバンクホークスの和田毅投手が 2005 年から継続して行なっている、開発途上国の子どもたちに感染症のワクチンを支援する活動。2024 年もスペシャルサポーターとして活躍する「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」（以下：JCV、本部：東京都港区）を通し、ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツの 4 カ国の子ども達に 29,830 本分（金額にして 2,232,700 円）のワクチンを支援。先日、3 月 15 日に（土）に行われた引退記念試合で、ユニフォーム姿での最後の感謝状贈呈式を実施いたしました。

試合で 1 球を投じるごとにワクチンを 10 本、勝利した試合は 1 球ごとに 20 本、完投勝利で 30 本など、和田投手が決めた「僕のルール」（寄付のルール）は、その活動の功績が認められ、「HEROS AWARD 2023」も受賞。2005 年から現役引退する 2024 年まで、支援したワクチンの合計は 764,950 本分に達します。（金額にして 47,492,530 円分）。

（鷹フル（ホークス専門メディア）「X」の投稿記事：<https://x.com/takafullc2/status/1900747402992382067>）



JCV 理事長の剣持から感謝状を受け取る和田投手

### 【和田投手メッセージ～ 引退後も新たなルールで支援継続～】

2005年から、JCVと一緒にワクチン支援活動と一緒にさせていただいております。私が試合で投球することで、これまでにたくさんのワクチンを寄付し、途上国の多くの子どもたちの命を救えたことを、本当に嬉しく思っています。私自身はまだ、支援国を訪れたことがありません。引退後も新しいルールで支援を継続して、そして、JCVと一緒に現地を訪れ、子どもたちとも触れ合い、そして、JCVが日頃行なっている活動を自分も体験することで、今まで続けてきたことの重さだったり大きさだったり、実感したいと思っています。



JCV オフィスにて和田投手とスタッフ（昨年11月の引退ご報告時）

### 【「HEROS AWARD 2023」を受賞した「僕のルール」とは】

「投球一球でワクチンを10本。勝利投手になれば20本。完投で30本、完封なら40本、タイトル獲得や優勝で10,000本」など、JCVの子どもワクチン支援活動に協力するため、和田投手が2005年に取り組み始めた寄付のルールです。自分らしく、また頑張った分だけ寄付が増え自身の励みにもなる、これまでになかった新しい寄付の方法は、和田選手の込めたメッセージとともに多くの共感呼び、企業、個人に関わらず、日本中に「僕のルール」を生み、企業のCSR活動やSDGs活動にも大きな影響を与えました。その功績が認められ「HEROS AWARD 2023」を受賞。現在も200を超える企業・団体が、独自の寄付のルールを決めて「子どもワクチン支援活動」を支えてくださっています。

#### <和田投手の「僕のルール」(支援内容)>

##### ◎投球数に応じたワクチンの寄付

○公式戦での投球数1球につき　：　ワクチン10本を寄付

勝利投手となった場合1球につき： ワクチン 20 本へ変更

完投勝利となった場合1球につき： ワクチン 30 本へ変更

完封勝利となった場合1球につき： ワクチン 40 本へ変更

○オールスターゲームに登板したとき1球につき： ワクチン 100 本

◎チームや自身の成績に応じたワクチンの寄付

○パ・リーグ優勝の場合： ワクチン 10,000 本を加算

○クライマックスシリーズ優勝の場合： ワクチン 10,000 本を加算

○日本シリーズ優勝の場合： ワクチン 10,000 本を加算

○個人タイトルを獲得した場合タイトル1つにつき： ワクチン 10,000 本を加算

(僕のルールによる支援に関するお問い合わせはこちら：<https://www.jcv-jp.org/contact/inquiry>)

(和田投手のメッセージを動画でご覧いただけます：[https://www.youtube.com/watch?v=snL-4i\\_EKo](https://www.youtube.com/watch?v=snL-4i_EKo))

### 【団体概要】

●団体名： 認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

●代表： 理事長 剣持 睦子 (ケンモチ ムツコ)

●創設者： 会長 細川 佳代子 (ホソカワ カヨコ、細川護熙元首相相夫人)

●本社所在地： 東京都港区三田 4-1-9 三田ヒルサイドビル 8F

●URL：[www.jcv-jp.org](http://www.jcv-jp.org)

●創設： 1994 年 1 月 29 日

●スペシャルサポーター：

竹下景子 (ワクチン大使・女優)、和田毅 (元プロ野球選手)、早見優 (歌手・女優)、三國清三 (シェフ・株式会社ソシエテミックニ代表取締役)、進藤奈邦子 (WHO 健康危機管理プログラムシニアアドバイザー)、鏡リュウジ (翻訳家・心理占星術研究家)、安藤優子 (ジャーナリスト)、キャップ革命 ボトルマン (株式会社タカラトミー)

●事業内容：

<開発途上国への子どもワクチン支援>

1 日 4,000 人と言われている、世界でワクチンがないために感染症で命を落とす子どもたち。5 歳未満で亡くなる子どもの約 3 人に 1 人はワクチンで予防可能です。

JCV はこの子どもたちの命を救うため開発途上国にワクチンを贈り、子どもたちの未来を守る活動を行う民間の国際支援団体です。支援者の皆さまからお預かりした寄付をワクチンや関連機器に換え、現地の国連児童基金 (UNICEF) 事務所及び現地政府と連携して毎年支援国の子どもたちに届けています。2024 年はミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツの 4 カ国に 1 億 2,348 万 9,371 円分を支援、活動は昨年 30 周年を迎えた。

### <お問い合わせ先>

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

広報・啓発・教育グループ 乙津、高橋

TEL : 080-3754-0286 / 080-5930-3012 FAX : 03-5419-1082

E-mail : [otsu@jcv-jp.org](mailto:otsu@jcv-jp.org) / [takahashi@jcv-jp.org](mailto:takahashi@jcv-jp.org)